



FALCONユーザーマニュアルー日本語版一



1. 導入



このマニュアルでは、FALCONの安全要件、インストールプロセス、セットアップ、およびトラブルシューティングガイドについて説明します。さらにサポートが必要な場合は、FALCON製品サポートページを参照してください。

2. 安全ガイドライン

ご使用前に必ず以下の内容をお読みください。指示に従わない場合、重大な傷害、物的損害、およびデバイスの保証が無効になる可能性があります。

・このマニュアルに記載されているすべての設置作業は、資格のある業者が行う必要があります。
不適切な設置は、人身事故や物的損害の原因となり、製品保証が無効になる場合があります。
・設置作業は、少なくとも 2 人の資格のある設置業者が行う必要があります。
※設置作業はアンプラスが行います。

3. 天井取り付けに関する注意事項

- 1. FALCON 天井マウントは、FALCON を天井または Foresight Sports シミュレータフレームに取り付けるために特別に設計されています。付属のマウントに追加のアイテムを取り付けないでください。追加の重量により損傷や故障が発生する可能性があります。
- 2. 振動や衝撃が発生する可能性のある場所に天井マウントを設置しないでください。マウントが損傷したり故障す る可能性があります。
- 3. FALCON 天井マウントを取り付ける前に、天井部分が最低 75 ポンド(約 34 kg)の重量に耐えられる強度 があることを確認してください。天井部分が十分な強度がない場合は、取り付け前に補強してください。
- 4. 天井マウント、アセンブリコンポーネント、または FALCON を絶対に変更しないでください。
- 5. 天井マウントと FALCON を、FALCON の動作温度を超える可能性のある場所に設置しないでください。温 度が高すぎると FALCON が損傷する可能性があります。推奨される動作温度範囲は 2℃~46℃ です。
- 6. FALCON のレンズや光学部品が曇ったり汚れたりしないように、天井マウントはほごりや湿気の少ない場所に設置してください。
- 7. 天井マウントまたは FALCON を調整するときは、過度の力を加えないでください。

4. コンポーネント





高さ: 135mm (5.3 インチ) 高さ: 11.5mm (0.5 インチ) 長さ: 1110mm (43.7 インチ) 長さ: 390mm (15.4 インチ) 幅: 270mm (10.7 インチ) 幅: 148.5 (5.8 インチ) 重量: 11.8kg (27 ポンド) 重量: 400g (.9 ポンド)



5. 特徴



6. 設置の注意事項

6.1 設置レイアウト

設置前にシミュレータ環境のレイアウトを確認することが重要です。天井の高さは 290cm~320cm、 打撃マットの中心はスクリーンから 305cm~366cm、ファルコンから 122cm の距離に配置する必要があります。 左利きと右利きの両方のゴルファーがスイングできるスペースが必要です。

以下の図は、理想的な FALCON の設置構成を示しています。





FALCON には、クラブゾーンとボール専用ゾーンの 2 つのヒッティングゾーンがあります。クラブゾーンは、インパクト時のボ ールとクラブの両方のデータを収集し、ボール専用ゾーンはボールのデータを収集します。クラブゾーン (濃い青) とボール 専用ゾーン (薄い青) のヒッティングゾーンの寸法は、下の図に示されています。



6.2 データと電源の接続

- 1. コンピュータの設置場所から FALCON を取り付ける天井の場所まで、イーサネットケーブルを配線/固定します。 ケーブルの一方の端を FALCON のイーサネットポート (下図参照) に接続し、もう一方の端をネットワークルータ ーまたはコンピュータに接続します。
- 2. 電源コードを電源から FALCON を取り付ける頭上の場所まで配線します。電源コードの一方の端を FALCON の電源ポート (下図参照) に差し込み、もう一方の端を GFCI 保護コンセントに差し込みます。



7. 設定

電源オン/オフとリセット

電源オン:

FALCON の電源をオンにするには、電源ボタンを押して FALCON の起動を開始します。 ゴルフクラブのグリップエンドを使用して電源ボタンにアクセスできます。 (下記参照) FALCON の電源がオンになって起動すると、ステータスバーが黄色に点灯します。 起動が完了すると、ステータスバーが青色に点滅し始めます。



電源オフ:

FALCON の電源をオフにするには、ゴルフクラブのグリップの先でデバイスの背面にある電源ボタンを押します。 ステータスバーが完全にオフになります。

リセット:

FALCON をリセットするには、電源ボタンを 5 秒間押し続けます。

8. ステータスバー

ファルコンの状態	ステータスカラーバー	ステータスの動作
起動中	黄	点灯
ボールを探しています	青	点滅
ヒット準備完了	青	点灯
ボールを探しています (クラブ有効)	禄	点滅
ヒット準備完了 (クラブ有効)	緑	点灯
エラー	赤 👝	点灯

9. **較正**

キャリブレーションを開始する前に、以下の2点を確認してください。

- 1) PC がインターネットに接続されているか
- 2) FALCON の電源がオンになっているか

注:インターネットに接続された PC に FALCON を接続できない場合は、Foresight Sports サポートチームに連絡して、FALCON の 手動調整を依頼する必要があります。

9.1 キャリブレーションソフトウェア

FSX Play または FSX Pro を新規インストールすると、Foresight Calibration アプリが自動的にコンピューターに インストールされ、FSX ゲームプレイ内のメニューから起動できます。 注: FSX Play と FSX Pro がすでにインストールされている場合は、下記リンクから Foresight オーバーヘッドデバイスキャリブレーションソフト ウェアをダウンロードできます。<u>https://fsxliveprod.azureedge.net/public/productupdates/</u>

9.2 プログラムの起動

FSX ゲームプレイ内から Foresight Calibration アプリを起動し、指示に従います。 下記 QR からヘルプビデオを視聴することができます。



Foresight キャリブレーションアプリは、データをクラウドに送信し、そこでサーバーが必要なキャリブレーション計算を実行します。FALCON はサーバーからキャリブレーションファイルを受信すると、そのプロセス中に自動的にリセットされます。

キャリブレーション処理中は、FALCON ステータスバーが赤く点灯します。 デバイスはエラー状態ではなく、Foresight Sports サーバーと情報を交換しています。 FALCON がリセットされて起動すると、FALCON に青いライトが表示され、キャリブレーションが完了します。

10. ソフトウェアへの接続

ショットデータを表示するには、FALCON を Foresight Sports 社のゲームおよびパフォーマンスソフトウェアに接続する 必要があります。

オーバーヘッドキャリブレーションプロセスを完了したら、FSX Play または FSX Pro を起動し、デバイス接続画面に移動 します。デバイスが認識されると、画面に表示されます。

シリアル番号(下の画像で青い下線が引かれています。)でデバイスを見つけて、接続ボタンをクリックします。 これでソフトウェアに接続されました。

デバイスが認識されない場合は、接続を確認し、更新(Refresh)ボタンをクリックして再試行してください。



11. トラブルシューティング

よくある質問

FALCON がソフトウェアに接続できません

・イーサネットケーブルが FALCON とコンピューターに正しく接続されているか確認します。

延長ケーブルを使用する場合は、正しく接続されていること、また必要に応じて電源の入ったハブを使用していることを確認してください。

・FALCON がソフトウェア内で認識されているか確認します。

デバイスオプションで、デバイスが接続されているかを確認します。※必要に応じてソフトウェアユーザーマニュアルを参照してください。

FALCON がボールを認識しません

・ボールがヒッティングゾーンに置かれているかを確認します。

ボールをヒッティングゾーンに置き、デバイスのインジゲーターライトが点灯するまで待ちます。

点灯しない場合は、ボールまでの視界が遮られているか、キャリブレーションが誤っているためにヒッティングゾーンが正しく識別されていない可能性があります。

変化があるかどうかを診断するために、左右両方のヒッティングゾーンでボールを動かしてみてください。

FALCON の電源が入りません

FALCON に電力が供給されているかを確認します。

すべての接続をリセットします。FALCONの背面から電源ケーブルを取り外し、再度差込ます。FALCONの電源ボタンが 青く点灯しているかを確認してください。

